



令和6年度 新学期を迎えて 保護者の皆様へ

先日4月10日(水)には、本校第56回入学式を実施し、希望に満ちた輝かしい顔で、新入生140名が入学してきました。保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

また、4月11日(木)には新入生を迎える会を実施し、2年生119名、3年生130名の在校生を含め、全校生徒389名、職員一同、新たな気持ちで令和6年度をスタートしました。

本年度は、「学力・体力向上」に向けた取組に加え、「豊かな心」、「確かな行動力」を育成する道徳教育や、自己の生き方を主体的に考える「キャリア教育」の推進にも、今まで以上に力をそそいでいきたいと考えております。

また、中学校卒業後の進路を見据えた学校の教育活動や、ご家庭での教育も重要になってきます。特に、早寝・早起き・朝ごはん、基本的な生活習慣の定着は子どもの学ぶ意欲を高め、より良く成長させる大切な基盤であると考えます。睡眠時間や外出時の門限、家事の手伝いなど、家庭でのルールを決め、責任と自立を促していくことが必要になります。

さらに、子どもの話をじっくり聞いて、時には優しく、時には厳しく、愛情をもって接することが大切です。

子どもたちの成長のために、学校と家庭・地域が、それぞれの役割を果たしながら、太いパイプで結ばれた教育を推進していくためにも、保護者の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

入学式では、1年生の学年担当職員や学級担任、全体のお世話をする職員等を発表しました。その後、在校生による校歌を紹介しました。

翌日の新入生を迎える会では、在校生の素晴らしい演出が印象的でした。

新入生を迎える会では、各部活動の紹介がありました。

4月12日(金)から4月24日(水)までの間、新入生の部活動見学期間となります。

新入生の皆さん、チャレンジしてみたい部活動があれば積極的に参加してみましよう。

部活動発足式は4月25日(木)の予定です。

生徒の皆さんへ！ 新しい学年、新しい自分を！ (思いやりと優しさを)

さあ、新しい学年です。新しい自分を発見し、さらに成長するチャンスです。気持ちを切り替え、勉強や学校行事等に精一杯励んで欲しいと思います。

新しい学年のスタートに当たり、特に皆さんにお願いしたいことは、集団生活の中で、より良い人間関係を築いて欲しいということです。それには、自分を大切にすることと同じように、友達を大切にしたい思いやりの心が必要です。皆さん一人一人はそれぞれ違った素晴らしい力をもっています。一人一人の個性を認め合い、互いに助け合い、励まし合い、感謝の気持ちをもてば、皆が安心して生活できる楽しい学級、学年ができます。

皆で力を合わせて一年間頑張らしましょう。

宿題で「独習力」をつけよう！

学校では、各教科担当の先生が宿題をだします。その宿題には、いろいろな意義があります。

今回は「宿題の7つの意義」を紹介します。

<宿題の7つの意義>

- 1 授業の復習・・・その日のうちに復習し、くり返して確認することが効果的です。
- 2 授業の予習・・・分からないところをチェックしておき、授業で分かるようにします。
そうすることで授業中に深く考えることができるようになります。
- 3 学力の定着・・・「できる」、「できた」という自信につながります。
- 4 脳の活性化・・・寝る前に毎日勉強することで、脳が睡眠中に勉強した内容を整理し、記憶力が強化されます。
- 5 家庭学習の習慣化・・・宿題をすることで、生活習慣の改善を図り、家庭学習が習慣となります。
- 6 我慢強さ、根気、集中力・・・毎日の取り組みで、粘り強さが身につきます。集中力も高まります。
- 7 親子の絆・・・宿題を通して親子の会話ができるようになり、共感的な関係が構築されます。